

7 文化・スポーツ・環境施策の推進

① 文化

- 「県民の日」事業（県民生活・文化課） 64,000千円（H30 60,000千円）
（債務負担行為 74,000千円）

幅広い世代の県民が、「県民の日」を通してふるさと千葉の魅力を再発見できるよう、幕張メッセで県民参加・体験型の中央イベントを開催するとともに、県内各地で地域行事を開催します。

また、東京オリンピック・パラリンピック開催年となる平成32年度の「県民の日」事業は、他の文化プログラムのキックオフイベントとして例年より早い5月中の開催を予定していることから、債務負担行為を設定し、早期に準備に着手します。

[事業内容]

- 1 中央行事の開催 50,000千円
- 2 地域行事の開催 11,000千円
- 3 「県民の日」の広報 3,000千円
- 4 平成32年度事業費（債務負担行為）74,000千円

- 東京2020大会の文化プログラムを契機とした文化力向上事業

[再掲]（県民生活・文化課、文化財課） 48,000千円（H30 23,992千円）
（債務負担行為 222,000千円）

東京オリンピック・パラリンピックの大会機運を醸成するとともに、本県の魅力を県内外に発信し、文化振興と地域の活性化を図るため、東京2020文化オリンピアードの一環として、世代や障害の有無を超えて交流できる県民参加型の文化プログラムを実施します。

- 千葉県立美術館特別展（文化財課） 17,000千円

千葉県立美術館の特別展「絵のみち・祈りのこころー日本画家 後藤 純男の全貌ー」を開催します。

[開催時期] 平成31年11月上旬～平成32年1月中旬の61日間（予定）

[展示構成] 日本画50点、下図・素描ほか関連資料30点（予定）

○千葉県少年少女オーケストラ育成事業（県民生活・文化課）

36,734千円（H30 38,734千円）

千葉県少年少女オーケストラの育成のための経費を助成します。

[事業内容]

- 1 少年少女オーケストラ助成事業 9,000千円
- 2 運営費補助 27,734千円

○文化芸術推進基本計画策定事業【新規】（県民生活・文化課）

3,562千円

「千葉県文化芸術の振興に関する条例」が新たに制定されたことを踏まえ、県の文化芸術に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、条例に基づく文化芸術推進基本計画を策定します。

[事業内容]

- 1 「ちば文化芸術振興懇談会」の開催 562千円
- 2 県民等に対する意見調査 3,000千円

○障害者芸術文化活動支援事業【新規】（障害者福祉推進課）

7,028千円

障害のある人の自立と社会参加の促進を図るため、障害のある人や障害福祉サービス事業所等の芸術文化活動を支援する「障害者芸術文化活動支援センター」を設置します。

[実施主体] NPO法人・社会福祉法人等

[事業内容]

- ・事業所等に対する相談支援
- ・芸術文化活動を支援する人材の育成
- ・関係者のネットワークづくり 等

○千葉県文化会館大規模改修事業【新規】（県民生活・文化課）

138,812千円

建築後50年以上経過し、建物の老朽化が進んでいる千葉県文化会館について、「千葉県県有建物長寿命化計画」に基づき大規模改修を行います。

[事業概要]

年 度	内 容
H31 年度	基本設計・測量調査
H32 年度	実施設計
H33～35 年度	工事（外壁補修、天井改修、バリアフリー対策等）

[平成31年度事業]

基本設計 100,000 千円（具体的な改修方針や仕様の検討、その他耐震等の基本調査）

測量調査 38,812 千円（敷地内の国有地（赤道）の整理に必要な測量業務）

○文化財保存整備助成事業（文化財課）

44,000 千円（H30 42,600 千円）

文化財の適正な保存管理とその活用を図るため、国・県指定文化財の保存整備・修理等の事業に対して助成します。

[助成内容]

1 文化財保存整備事業 41,000千円

[補助対象] 国指定文化財6件、県指定文化財8件 計14件

[補助率] 国指定文化財 国庫補助額を控除した額の1/2以内

県指定文化財 1/2以内

2 無形民俗文化財保存伝承事業 3,000千円

[補助対象] 国指定文化財1件、県指定文化財1件 計2件

[補助率] 上記に準じる

② スポーツ

<東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの推進>

○キャンプ・国際大会誘致・受入事業（事前キャンプ・大会競技支援課）

35,000千円（H30 5,500千円）

市町村、競技団体との連携により、東京オリンピック・パラリンピックにおける事前キャンプや、国際大会の本県への誘致を進め、事前キャンプの決定した国・地域の選手団を受け入れるための準備を行います。

なお、平成31年度は「2019世界水泳選手権」などに出場するオランダチームの事前キャンプを本県で受け入れます。

[事業内容]

- ・キャンプ・国際大会誘致活動 1,200千円
- ・キャンプ地の視察案内・受入準備 4,300千円
- ・オランダチーム事前キャンプ経費 29,500千円

○千葉県スポーツコンシェルジュ運営事業（事前キャンプ・大会競技支援課）

26,600千円（H30 24,500千円）

東京オリンピック・パラリンピックやプレ大会のキャンプ等の誘致を効果的に進めるため、競技ごとに調整が必要となる競技施設、宿泊施設など多岐にわたる事項について、ワンストップで相談・支援を行う「スポーツコンシェルジュ」を運営します。

[事業内容]

- ・キャンプ等誘致業務、スポーツツーリズムに対応した各種相談業務 18,746千円
- ・HP等による広報 3,000千円
- ・諸経費 4,854千円

○国際スポーツ競技大会支援事業（事前キャンプ・大会競技支援課）

80,000千円（H30 30,000千円）

スポーツの振興と地域の活性化を図るため、世界選手権などの国際競技大会の開催経費の一部を助成します。

[補助対象事業]

- ・東京オリンピック・パラリンピック実施競技
- ・世界選手権やアジア選手権、オリンピック・パラリンピック予選大会などの国際競技大会
- ・交流会や体験会など、競技の普及や国際交流の促進に資する取組が行われるもの

[補助率等]・世界選手権又はアジア選手権に準ずる大会等

開催経費の1/4以内（20,000千円上限）

- ・国際的な競技団体等が主催又は開催に関与する大会で、一定規模以上の大会開催経費の1/4以内（10,000千円上限）

[補助対象者] 県内市町村又は県内市町村が構成員となる団体、国内競技連盟

○東京2020大会に向けた機運醸成・県内開催競技支援事業

（事前キャンプ・大会競技支援課）62,000千円（H30 40,048千円）

本県で開催されるオリンピック競技（フェンシング・サーフィン・テコンドー・レスリング）、及びパラリンピック競技（ゴールボール・シッティングバレーボール・テコンドー・車いすフェンシング）について、競技観戦や体験イベント等を通して競技への理解を深めるとともに、県内公立中学校において、中学2年生を対象としてJOCオリンピック教室を実施します。

[主な事業内容]

- ・県内開催競技観戦・応援促進事業【新規】 15,200千円
児童・生徒等を対象に、県内で開催する各種国際大会の観戦実施及び事前・事後学習支援を実施します。
- ・本県開催競技の普及・機運醸成イベント実施 29,384千円
- ・おもてなしCHIBAプロジェクト推進事業 14,476千円
- ・JOCオリンピック教室の実施 2,140千円

○東京オリンピック・パラリンピックアスリート強化・支援事業（体育課）

100,000千円（H30 100,000千円）

東京オリンピック・パラリンピックに本県ゆかりの選手を1人でも多く輩出するため、出場が期待される選手を強化する取組に助成します。

なお、大会前年度となる31年度は、これまでジュニア世代に限定していた年齢制限の撤廃及び選考基準の見直しを行い、より一層の重点的な支援を行います。

[事業内容] 選手強化の取組への助成

[選考基準] 世界選手権出場者、国際大会出場者 等

[対象競技] オリンピック 33 競技、パラリンピック 22 競技

＜「スポーツ立県ちば」の推進＞

○総合スポーツセンター野球場耐震・大規模改修事業（体育課）

2,299,000千円（H30 381,800千円）

老朽化し、耐震性の不足する総合スポーツセンター野球場について、耐震改修等を行うとともに、施設機能の充実を図るために必要な改修を行います。

[整備内容] 耐震改修、老朽化対応等改修、両翼・センターの延伸 等

[供用開始] 平成32年4月

○ちばアクアラインマラソン開催準備事業〔再掲〕（体育課）

47,000千円（H30 140,000千円）

スポーツを通じた健康増進や体力向上の促進と、本県が有する様々な魅力を発信するため、平成32年度に5回目の「ちばアクアラインマラソン」を開催することとし、運営方法の検討やPRイベントを実施します。

[開催日程] 平成32年度（時期未定）

○千葉県競技力向上推進本部事業（体育課）

200,000千円（H30 200,000千円）

本県スポーツ選手の育成・強化を図るとともに、スポーツを通じた活力ある地域づくりを推進するため、千葉県競技力向上推進本部が行う事業に対し助成します。

[事業内容]

- ・国体選手強化・サポート事業
- ・ちばジュニア強化事業
- ・スポーツ医・科学サポート事業 等

○特別支援学校を拠点とした障害者スポーツ振興事業（特別支援教育課）

15,000千円（H30 12,000千円）

共生社会の形成に向けて、障害者スポーツを身近なものとし、スポーツによる地域との交流を深めるため、特別支援学校を拠点として障害者スポーツの振興を図ります。

[事業内容]

- ・特別支援学校における障害者スポーツの普及・啓発
- ・地域の小・中学校等との交流及び共同学習の実施

○障害者スポーツ振興事業（障害者福祉推進課） 40,055千円（H30 34,000千円）

障害者スポーツを広く県民に周知するため、障害者スポーツ競技団体が実施する競技体験会等への助成やフォーラムなどを実施します。また、県内にコーディネーターを派遣し、スポーツ大会や教室を開催するとともに、移動に困難を伴う障害のある人の障害者スポーツ観戦等の支援を行うなど、障害のある人がスポーツに親しめる環境を整備します。

[主な事業]

- ・障害者スポーツ大会等コーディネーター派遣事業 9,200千円
- ・広げよう！パラスポの「輪」フォーラム【新規】 2,680千円
- ・障害者スポーツ競技団体支援事業 5,200千円
- ・パラ「旅」応援事業【新規】 9,800千円

③ 環境

○野生鳥獣総合対策事業〔再掲〕（自然保護課） 494,781千円（H30 438,659千円）

野生鳥獣の適正な保護管理と農業被害・生活被害の防止を図るため、市町村が実施する有害鳥獣捕獲事業への助成を行います。特に、農業被害額の大きいイノシシ（成獣）の補助単価を、平成31年度から大幅に引き上げ、捕獲を強化します。

また、捕獲従事者の確保・育成のための研修等を実施します。

○イノシシ等有害獣被害防止対策事業〔再掲〕（農地・農村振興課）

318,900千円（H30 330,000千円）

イノシシなど有害獣による農作物被害を防止するため、市町村等で構成する「対策協議会」が実施する防護柵の設置や捕獲機材の購入などについて助成します。また、イノシシの棲み家・隠れ家となっている山地辺縁部の耕作放棄地等に生い茂る草木を伐採し、営巣や移動をしにくくすることにより、農地への侵入を防ぎます。

○外来種特別対策事業（自然保護課） 112,824千円（H30 106,662千円）

生態系や農林水産業等への影響を及ぼすおそれのある特定外来生物について、計画的な防除や生息状況調査を実施します。

[主な事業]

1 キョン（捕獲・調査）	20,649 千円
2 アカゲザル（捕獲・調査）	53,281 千円
3 カミツキガメ（捕獲）	34,513 千円
4 アライグマ（殺処分・わな貸出等）	4,181 千円

○湖沼における外来水生植物対策事業【新規】（水質保全課） 10,000千円

ナガエツルノゲイトウやオオバナミズキンバイなどの外来水生植物が、印旛沼及び手賀沼とその流域河川で急速に繁殖しており、水質・生態系などへの影響や、農業・漁業被害、景観悪化などが懸念されることから、繁茂状況の調査や管理手法の検討を行い、検討結果をもとに、市民団体等との連携・協働による計画的な駆除等を進めます。

[平成31年度の事業内容]

- 1 水生植物繁茂状況等調査
- 2 効果的な駆除方法や持続的・継続的な管理手法の検討
- 3 市民団体等への支援方策の検討

○飼い主のいない猫不妊去勢手術等推進事業【新規】（衛生指導課） 8,500千円

飼い主のいない猫の繁殖を防ぎ、猫の殺処分の減少を図るため、市町村が実施する不妊去勢手術等の取組に係る経費を助成します。

[補助先] 市町村

[補助対象] 飼い主のいない猫に係る取組経費（不妊去勢手術費用等）

[補助期間] 取組未実施市町村5年間、取組実施済み市町村3年間

○地球温暖化対策・環境学習推進事業（循環型社会推進課）

16,031千円（H30 14,992千円）

地域からの地球温暖化対策を進めるため、県民や事業者の取組を促進するとともに、環境問題を理解し、自ら進んで行動する人づくりに取り組みます。

[主な事業]

- | | |
|------------------|---------|
| 1 地球温暖化対策の推進 | 8,646千円 |
| 2 環境学習に係る人材育成の推進 | 7,385千円 |

○生活排水対策浄化槽推進事業（水質保全課） 260,000千円（H30 260,000千円）

市町村が実施する、単独処理浄化槽・くみ取り便所から合併処理浄化槽への転換や、高度処理型合併処理浄化槽の設置を促進する事業に対し助成します。

[補助先] 市町村

[補助率]

- | | |
|----------------|------|
| ① 個人設置型 | 1/3 |
| ② 市町村設置型 | 4/30 |
| ③ 高度促進補助 | 1/2 |
| ④ 転換に係る撤去・配管費用 | 1/2 |

○産業廃棄物不法投棄監視等事業（廃棄物指導課） 77,082千円（H30 73,818千円）

産業廃棄物不法投棄の早期発見・未然防止のため、県内全域を対象とした24時間365日対応の監視パトロール及び不法投棄等が行われている可能性が高い箇所への集中監視業務を実施します。

[主な事業]

- | | |
|-----------------|----------|
| 1 不法投棄監視パトロール | 66,675千円 |
| 2 産廃・残土110番対応業務 | 1,182千円 |
| 3 スポット監視業務 | 9,005千円 |

○再生土埋立等適正化事業（廃棄物指導課）

17,886千円（H30 8,573千円）

再生土埋立地において、廃棄物の不適正処理の恐れがある場合、廃棄物処理法に基づく土壌の分析検査を行います。また、環境影響基準等に違反する恐れがある場合には、「千葉県再生土の埋立て等の適正化に関する条例」に基づき、水質分析や立入検査等を行います。

[事業内容]

- 1 廃棄物処理法に基づく土壌検査 14,844千円
- 2 再生土条例に基づく検査等【新規】 3,042千円
(水質分析委託、検査機器の整備等)

○千葉県内PCB廃棄物等に係る掘り起こし調査事業（廃棄物指導課）

57,000千円（H30 30,000千円）

PCB廃棄物特別措置法により期間内の処分が義務付けられているPCB廃棄物等について、事業者に対する掘り起こし調査を引き続き実施し、適切な指導を行うことにより、期間内における計画的な処理を進めます。